

合同文芸大会

—入選作品を紹介します

生涯学習の発表の場として、ことしも開催された花巻市民芸術祭。11月7日には、東和総合福祉センターで第9回文芸大会が開かれました。この大会の入選作品の一部を紹介します。

【川柳】

特選 耳よりな朝を拾って来る散歩
好運と喜ぶべきか卒寿越え
守り合い支え合えよと人の道
大輪を咲かせ笑顔のこぼれ種
火加減に今を打ち込む刀鍛冶
目で芝居出来ぬ役者の都落ち

宮野 裕
菅沼道雄
及川洋一郎
高橋允枝
宮野 裕
菅沼道雄

【俳句】

●作品募集の部
団体賞 湯口俳句会
特選 今朝の百舌高音は晴を告げるらん
秋雨や青磁の鉢に筑前煮
蓼の花小屋に錆びたる母の鍬
稲穂垂れアートの鹿の踊り出す

●当日句の部
特選 にぎやかに学校田の稲を刈る
海遠く近く夜長の硯磨る
白菊のどの色よりも勝りけり
崩れ築さいかちの焚風に鳴る
互選最高句賞
そぞろ寒掌に採卵の温みかな

浅沼久男
菅 与三九
高橋和枝
高橋 貢
安部克詠

【短歌】

●作品募集の部
天位 偽善かもと照れ笑いして被災地のボランティアへと吾子は出かけぬ
地位 カーテンがゆらゆらゆれるすき間からぶんぶる入るカメモシニ匹
人位 並木道雨の上がった空見れば蜘蛛がかけたシャンデリアゆれる

●当日詠の部
特選 楽しげに早朝の街ゆき戻る事件に遭ひにし少女と少年
いちちやく冬木となりて立つポポー熟れし実青き空にかがよふ
互選最高句賞
波の音ちかくに聞こえ潮の香に道ひとつ折れてつひに日本海

河津詠太郎
菱川里奈(花巻北高校)
長畑七海(花巻北高校)
千田正平
鎌田昌子
高橋麗子

【随筆】

芸術祭賞 「もう一つの処方箋」
優秀賞 「髪」
奨励賞 「帯の端切れの独り言」
佳作 「出されなかった一枚のハガキ」
「カタクリの花」
「女子会旅行」

藤村與藏
郡司彬子
早渡京子
武田稲子
小原道子
清水意久子

【詩】

芸術祭賞 「日常」
優秀賞 「虹を愛する画家」
奨励賞 「友よ傾いても」
佳作 「背中」
「城趾」
「夜の病室」

朝倉了子
大森哲郎
河津詠太郎
ルディア・ひろこ
神山明弘
佐々木茂夫

「税についての作文」入賞者を紹介します

税についての作文は、税に対する理解の促進を目的に、花巻市納税貯蓄組合連合会が市内小・中学生を対象に毎年募集しているものです。本年度は、小学生597人、中学生746人から応募がありました。

本年度の主な賞で入賞した皆さんは次のとおりです。その中から、小学生の部で花巻市長賞を受賞した高橋円迦さんの作文を紹介します。

- 小学生の部
 - ▷花巻市長賞 高橋円迦さん(笹間第一小5年)
 - ▷県南広域振興局県税部花巻県税センター所長賞 長谷川かえでさん(宮野目小6年)
- 中学生の部
 - ▷花巻市長賞 松尾はなさん(花巻中3年)



◀小学生の入賞者の皆さん



▼中学生の入賞者の皆さん

【税についての作文・納税表彰式】
12月6日/まなび学園

【問い合わせ】本庁収納課(☎24-2111内線241)

税金で知らない人とも助け合い 笹間第一小5年 高橋円迦

学校で、税金について学ぶ「租税教室」がありました。私は、この学習で、税金の大切さを感じることができました。以前は、税金がない方が、家の負担が軽くなるのではないかとばかり考えていたのです。税金があるおかげで、火災の時の消火活動は、税金でまかなわれます。ところが、税金がない世の中だと、消火にかかった費用は、自己負担となり、二重苦が生まれてしまいます。さらに税金は医者のよう費や救急活動にも使われています。税金を納めることは、知らない人を助けたり、命を救ったりすることにもつながるということを、私は初めて知りました。

私の母は、スポーツをしています。ある夜、夜間練習に一緒について行ったことがありました。その時、私の中に、あの照明設備は、誰のお金で管理されているのか

な？と小さな疑問が生まれました。お母さんに聞いてみると、それは、税金で作られているということでした。私は、「ええっ、そこにまで税金は使われているのか。」と、驚いてしまいました。税金は、私たちの身近な様々なものに使われ、私たちの暮らしを豊かにしているということを、知るきっかけとなった出来事でした。

もう一つ、税金についての意識が高まった出来事があります。それは、税金の勉強をした後に、教室の机を税金で買っていることを知り、机に落書きをする人に対する注意の仕方が変わったことです。以前は、「先生に怒られるから落書きなんてやめなよ」という「怒られるから」という理由の注意でした。しかし、租税教室後のクラスのみんなは、「その机は、税金が使われている